

# PALMiCE3 から PALMiCE4 への移行

Copyright (C)2021 株式会社コンピューテックス

はじめに	
■ 製品対応表	1
■ 貸出し制度について	1
移行時の注意事項	2
ソフトウェアの互換性	
■ 新旧 CSIDE の共存について	
■ プロジェクト・ファイルの併用について	
■ USB ドライバ	4
■ ライセンス・ツール	4
ハードウェアの互換性	
■ PALMiCE4 Model-Jをお使いになる場合	5
■ PALMiCE4 Model-T をお使いになる場合	6
ファイルの互換性	
プロジェクト・ファイルの移行手順	



PALMiCE4 は、PALMiCE3 のプロジェクト・ファイルの読み込みをサポートしていますので、お使いの PALMiCE3 の環境から PALMiCE4 へと安全かつスムーズに移行することができます。

本書は、PALMiCE3 から PALMiCE4 へ移行する際の注意事項と手順について説明をしています。

#### 製品対応表

	PALMICE3	PALMICE4	Note
機	PALMiCE3 JTAG200 モデル	PALMiCE4 Model-J	JTAG モデル
種		<i>New Model</i> PALMiCE4 Model-T	大容量トレース・モデル
ソフトウェア	CSIDE for PALMICE3 ARM	CSIDE for PALMICE4 ARM	Arm 32bit CPU 用(AArch32)
	CSIDE for PALMICE3 ARM64	CSIDE for PALMICE4 ARM64	Arm 64bit CPU 用(AArch64)

### 貸出し制度について

事前に PALMiCE3 から PALMiCE4 への移行を確認したい場合は、弊社「貸出し制度」をご利用ください。

ご購入前に PALMiCE4 での動作確認を行えますので、安心して新機種へ移 行いただけます。



貸出しについては、弊社営業部までご相談ください。



# 移行時の注意事項

PALMiCE4 へ移行する際には、以下の注意事項がありますのでご確認ください。

#### ●プロジェクト・ファイルの上位互換について

プロジェクト・ファイルの読み込みは、上位互換となっています。

下位機種(PALMiCE3)から上位機種(PALMiCE4)への移行は可能ですが、上位機種(PALMiCE4)→下位機種 (PALMiCE3)へは移行できませんので注意してください。

#### ●ユーザ・ボードでの動作確認について

ユーザ・ボードでの動作確認については、弊社営業部までご相談ください。

株式会社コンピューテックス 営業部

Sales@computex.co.jp

#### ●旧プロジェクト・ファイルで起動できない場合

PALMICE3 のプロジェクト・ファイルで PALMICE4 が起動できない場合、弊社テクニカル・センタへご連絡ください。

株式会社コンピューテックス テクニカル・センタ

Support@computex.co.jp

# ソフトウェアの互換性

### 新旧 CSIDE の共存について

デバッガ・ソフトである CSIDE は、PALMiCE3 専用、PALMiCE4 専用となります。

デフォルトの設定で、それぞれの場所にインストールされますので、PALMiCE3 と PALMiCE4 を同一パソコン上で共存して使用することが可能です。



### プロジェクト・ファイルの併用について

上位互換の性質上、一旦 PALMiCE4 にてプロジェクト・ファイルを更新しますと、そのプロジェクト・ファイル は PALMiCE3 では使用することができなくなります。

PALMICE3 と PALMICE4 を共存してご使用される場合は、PALMICE3 と PALMICE4 のプロジェクト・ファイルを 別々にご用意ください。



#### USB ドライバ

PALMICE4 専用の USB インターフェースドライバが必要となります。 製品付属の CD-ROM に収録されている USB ドライバ、もしくは、弊社ホームページから USB ドライバをダウンロードしてお使いください。 インターフェースドライバは、以下の URL にて公開しています。

デバイス・ドライバ https://www.computex.co.jp/support/download/interface.htm

ホームページ上のドライバは、常に最新バージョンを公開していますので、ホームページからのダウンロードをお 勧めします。

### ライセンス・ツール

ライセンス・ツールは、PALMiCE3、PALMiCE4 と共通のソフトウェアになり、それぞれのライセンス・キーを入 力することでライセンスの取得、登録、最新バージョンの CSIDE の取得などを行うことができます。 最新バージョンのライセンス・ツールは、以下の URL に公開しています。

ライセンス・ツール

https://www.computex.co.jp/support/download/license\_tool.htm

# ハードウェアの互換性

	PALMICE3	PALMICE4	Note
機	PALMiCE3 JTAG200 モデル	PALMiCE4 Model-J	JTAG モデル
種		<i>New Model</i> PALMiCE4 Model-T	大容量トレース・モデル

### PALMiCE4 Model-J をお使いになる場合

PALMiCE3 JTAG200 モデルと PALMiCE4 Model-J のターゲット・インターフェースは共通ですので、PALMiCE3 のプロジェクト・ファイルをそのまま読み込んでお使いいただく事ができます。



PALMiCE4 Model-J

#### PALMiCE4 Model-T をお使いになる場合

PALMiCE4 Model-T は、PALMiCE3 とは異なり、JTAG インターフェースの他にトレース・インターフェースにも対応しています。



PALMiCE4 Model-T

こちらが PALMiCE4 Model-T に付属のターゲット・プローブ「Mictor プローブ」となります。それぞれのターゲット・インターフェースに対応した 2 つのコネクタが搭載されています。



この Mictor プローブは、PALMiCE3 では未対応のプローブとなりますので、PALMiCE3 のプロジェクト・ファイルには必要なコネクタ情報が保存されていません。 そのため、PALMiCE3 のプロジェクト・ファイルを読み込む際にはコネクタ情報を追加する必要があります。

コネクタ情報の追加は、CSIDE 起動時に簡単に行うことができます。

 PALMICE3 で作成されたプロジェクト・ファイル を PALMICE4 Model-T で使用する場合、起動時 にハードウェア情報が異なる旨のメッセージが表 示されます。
 PALMICE3 で作成されたプロジェクト・ファイル をそのまま使用する場合は、[はい]を選択してく ださい。



#### PALMiCE3 から PALMiCE4 への移行

 次に、ターゲット・システムが Mictor プローブに ある 2 つのコネクタのうち、どちらに接続されて いるかを選択し、[OK]ボタンをクリックします。



プローブの初期値		
Mictorブローブの使用コネクタ ● JTAGコネクタ(20ピン) ◎ ターゲット・コネクダ(38ピン	)	
読み込まれたプロジェクト・ファイルにコよ、使用するMictorプロープの クタ情報が保存されてしません。ターグット・システム電源(VTret)お JTAG(又はSWD)が接続されているコネクタを選択してください	りコネ jよび	
なお、本設定はターゲット設定-[初期値の設定][初期値]のタブ「Mic ローブの使用コネクタ」から変更可能です。	torブ	
OK		

JTAG コネクタとターゲット・コネクタ、両方のコネクタを使用している場合は、**ターゲット・システム電 源(VTref)** および JTAG(または SWD)が接続されているコネクタを選択してください。

Note: 使用コネクタの選択を間違った場合、ターゲット・システムとの接続 メッセージが表示されます。	続時に以下の
CSIDE for PALMICE4 ARM X	
<ul> <li>17317: Mictor Probe からターゲット・システムの電源が検出されませんでした。 ターゲット・システムとMictor Probe 間の接続とターゲット電源を再確認してください。 検出された電圧は、OV (JTAG connector(20pin))です。</li> <li>ターゲット電源の接続コネクタが異なる場合は、ターゲット設定-{初期値の設定][初期値]タブの「Mictorプローブの使用コネクタ」設定を変更してください。</li> <li>継続する場合は[OK]を押してください。 中断する場合は[キャンセル]を押してください。</li> </ul>	
OK         キャンセル	



CSIDE で扱われる各種ファイルの互換性について説明します。

名称	ファイル名	保存場所	内容・移行手順
①プロジェクト・ファイル	*.cpf	任意	ターゲットの設定、ウィンドウ・レイアウトなど CSIDE の各種設定値が保存されている環境ファイル
			PALMiCE3 で作成された xxx.cpf を PALMiCE4 でご利用可能です。
②デスクトップ・ファイル	*.dsk	インストール先のProgram フォルダ	ショートカットやツールバー、CSIDE の共通設定が保存されたファイル
			PALMiCE3 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE3 ARM V7.dsk」がありますので、
			PALMiCE4 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE4 ARM V7.dsk」としてコピーします。
③履歴ファイル	*.chf	インストール先のProgram フォルダ	CSIDE の入力履歴が保存されているファイル
			PALMiCE3 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE3 ARM V7.chf」がありますので、
			PALMiCE4 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE4 ARM V7.chf」としてコピーします。
④マクロ・ファイル	*.mcr,*.cmac	任意	ユーザ定義されたマクロ・ファイル
			PALMiCE3 で作成された xxx.mcr/cmac を PALMiCE4 でご利用可能です。
⑤IO 定義ファイル	*.io	任意	IO ウィンドウ用の定義ファイル
			PALMiCE3 で作成された xxx.io を PALMiCE4 でご利用可能です。
⑥ワークスペース・ファイル	*.cwf	任意	ワークスペース用のビルド環境を保存するファイル
			PALMiCE3 で作成された xxx.cwf を PALMiCE4 でご利用可能です。
⑦デフォルト・コンパイラ	PALMICE4 ARM	インストール先のProgram フォルダ	ワークスペース用のデフォルト・コンパイラ情報ファイル
	DefaluCompiler.xml		PALMiCE3 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE3 ARM DefaluCompiler.xml」があり
			ますので、
			PALMiCE4 のインストール先の Program フォルダ中に「PALMiCE4 ARM DefaluCompiler.xml」として
			コピーします。
⑧NOR フラッシュ・デバイス用	UserFlash.def	インストール先の Etc フォルダ	ユーザ定義された NOR 型フラッシュの定義ファイル
ユーザ定義ファイル			PALMiCE3 のインストール先の Etc フォルダ中に「UserFlash.def」がありますので、
			PALMiCE4のインストール先の Etc フォルタ中に「UserFlash.def」としてコピーします。
⑨ツールバー用	UserToolbarS.bmp	インストール先の Etc フォルダ	ツールバー用のカスタム画像ファイル
カスタム・ファイル	UserToolbarL.bmp		PALMICE3 のインストール先の Etc フォルタ中に各種ファイルかありますので、
	UserToolbar_New_S.bmp		PALMICE4 のインストール先の Etc フォルタ中にコヒーします。
	UserToolbar_New_M.bmp		
	UserToolbar_New_L.bmp		

## プロジェクト・ファイルの移行手順

PALMiCE3 のプロジェクト・ファイルを使用して、PALMiCE4 の環境へ移行させる手順について説明します。

- スタートメニューから、CSIDE for PALMiCE4 を 起動させてください 何もウィンドウが表示されていない状態で起動し ます。
- [ファイル]メニュー [開く][プロジェクト]を選択 してください。

3. [ファイルを開く]ダイアログ・ボックスが表示されます。PALMiCE3のプロジェクト・ファイルを 選択して開いてください。







プロジェクト・ファイルを開くと、プロジェクト・ファイルが生成された機種とは異なるため、メッセージが表示されます。
 [はい]を選択し、読み込みを継続させてください。

#### ■ PALMiCE4 Model-J の場合



- 5. [はい]を選択するとプロジェクト・ファイルの読み込みが行われ、PALMiCE4での環境を復元され CSIDE が起動します。
- **6.** CSIDE 起動後、プロジェクト・ファイルへの保存を行えばプロジェクト・ファイルの移行が完了です。 以下の何れかの方法でプロジェクト・ファイルを保存してください。

・ファイルメニュー[上書き保存][プロジェクト]

・ファイルメニュー[名前をつけて保存][プロジェクト]

・ファイルメニュー[終了]で[プロジェクトを保存して終了]をチェックして終了(×ボタンでの終了時も同じ)



本 社 〒605-0846 京都市東山区五条橋東 4-432-13 對嵐坊ビル TEL:075-551-0528(代) FAX:075-551-2585 東京営業所 TEL:03-5753-9911(代) FAX:03-5753-9917 テクニカル・センタ TEL:075-551-0373 FAX:075-551-2585

PALMICE3 から PALMICE4 への移行 2021 年 7 月 第 1 版 CS0023(A)2107